

# シティセールスレポート

## (令和5年度分)



スマイルシティ山陽小野田

令和6年(2024年)11月  
山陽小野田市

# 目次

I 趣旨	1
II 令和5年度の取組状況	1
【魅力の発信】	
1 目標1 人口流出の抑制（ターゲット：市民）	
（1）本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実	1
①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信	1
②動画を活用した情報発信	3
（2）本市への愛着を深めるためのグッズの活用	7
①ロゴマーク、イメージカラーの活用	7
・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）	7
・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）	12
②グッズ等の作成及び活用	13
・PRロゴマークに関連する備品の活用	14
（3）本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施	15
①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2023）	15
②レノファ山口を契機とする取組	19
③パラサイクリングを契機とする取組	21
④ガラス文化の発信	21
（4）全施策による「住みよさ」の向上	23
（5）その他の取組	23
①市役所による取組	23
②報道機関への情報提供	25
2 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市外の人）	
（1）本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信	26
①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信	26
②動画を活用した情報発信	26
③デジタル媒体でのPR	26
④山口宇部空港を活用したPR	26
⑤JR新山口駅を活用したPR	26
⑥ガイドブックの配布	26
⑦ガラス文化の発信	26
（2）観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施	27
①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2023）	27

②観光事業	27
③わがまち魅力発信隊	33
(3) 移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用	34
(4) 移住者への優遇策の実施	35
①転入奨励金の交付	35
②UJIターン推進・支援	35
③移住就業・創業支援	36
④スマイルシティ・ライフ体験事業	36
(5) 全施策による「住みよさ」の向上	37
(6) サポート寄附金返礼品数の増加	37
(7) 協創によるまちづくり提案事業	38
3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市内外の企業）	
(1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施	38
(2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援	38
(3) 創業、起業の支援	38
【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】	
1 スマイルプランナー制度に関する取組状況	39
【推進体制の整備】	
1 シティセールス推進本部の開催	41
2 職員への普及啓発（研修会の開催）	41
Ⅲ 取組の成果・効果	
1 取組の評価指標	42
2 成果・効果	42
3 課題及び対応策	43
Ⅳ 資料編	
令和5年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果	45

## I 趣旨

「シティセールス推進指針」に沿って年度ごとの取組状況を把握し、シティセールス推進における成果や課題、対応策等を取りまとめ、公表することにより、職員及び市民等のシティセールスに関する理解を深めるとともに、シティセールスの取組をより円滑・活発にすることを目的として、「シティセールスレポート」を作成する。

## II 令和5年度の取組状況

### 【魅力の発信】

#### 1 目標1 人口流出の抑制（ターゲット：市民）

##### (1) 本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実

##### ① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信

本市においても令和4年12月からLINEを導入し、即時的に必要な情報を受け取れるよう情報発信の強化充実に努めてきている。公式LINEの登録者は令和6年3月時点で5,851人と順調に増えている。こうした状況において、より効率的な市政情報の発信を行うため、令和5年5月から広報「さんようおのだ」の発行を月1回に変更した。月1回の発行となっても必要な情報を簡潔かつわかりやすく掲載し、市の魅力が伝わる紙面づくりに努めるとともに、公式LINEへの登録を求めている。

#### <公式LINEの基本機能>

##### ■ リッチメニュー機能

##### ◎ 基本メニュー

市ホームページ、スマイルエイジング、地域交流センター、防災情報、コロナ関連情報、子育ていいね！夜間・休日診療案内、チャットで質問、ごみの分別、デジタルサービス、受信設定

##### ◎ まちの魅力

広報紙、CLASS GLASS、さんようおのだ観光ナビ、イベントカレンダー、公式動画チャンネル、公式インスタグラム、図書館、公式ツイッター、公式フェイスブック

##### ◎ 防災情報

防災・消防特設ホームページ、河川監視カメラ、災害時緊急避難場所及び避難所、防災気象情報、ハザードマップ、防災やまぐち



■自動応答（FAQ）機能

■プッシュ通知（セグメント配信）

週2回（月曜・木曜）4件程度配信

※防災・緊急情報（避難所の開設、避難指示の発令・解除等）等の随時配信も実施

〈令和5年度実績〉

情報発信媒体	公開数	閲覧数	前年度比
山陽小野田市公式ホームページ	4,751	1,124,211	92%
山陽小野田市公式フェイスブック	653	140,333	63%
山陽小野田市公式動画チャンネル	74	12,328	115%
山陽小野田市公式エックス	590	326,358	65%
山陽小野田市公式インスタグラム	653	110,014	280%
山陽小野田市公式ライン	451	-	-
合計	7,172	1,713,244	-

情報発信媒体	フォロワー数
山陽小野田市公式ホームページ	-
山陽小野田市公式フェイスブック	1,658
山陽小野田市公式動画チャンネル	426
山陽小野田市公式エックス	754
山陽小野田市公式インスタグラム	997
山陽小野田市公式ライン	5,851
合計	9,686

## ②動画を活用した情報発信

「山陽小野田市公式動画チャンネル」を活用し、YouTube 上で、移住定住 P R 動画など新たに 5 本の動画を加え、計 7 4 本の動画を公開した。



市民体操「SOS おきよう体操」をみんなでチャレンジ!!



スマイルエイジング強化月間応援サポーター



第 6 回スマイルコースト・ウォーク～山陽小野田市の美しい海岸線と夕陽を楽しむ約 30 km～【ダイジェスト動画】



「ゴスペル DE スマイルナイト VOL.2」本公演フル動画

	タイトル	R 5 年度 再生回数	総再生 回数
1	レノファに会えるまち山陽小野田市 P R 動画	68	3,176
2	くぐり岩 山陽小野田市 P R 動画	264	4,006
3	奇岩で祈願！？ (2019年5月11日 広島マツダスタジアム)	10	838
4	山口ゆめ花博「山陽小野田市の日」で放映した市 P R 動画	28	821
5	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【グルメ編】	1,097	7,334
6	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【風景編】	165	1,603
7	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【街並み編】	330	1,594
8	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【窯業編】	91	1,058
9	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【旅の総集編】	200	2,043
10	山口県山陽小野田市観光 P R 動画【長編】	1,141	8,199

11	スマイルシティ（山陽小野田市応援ソング）	308	2,336
12	山口県山陽小野田市 桜 SPOT 8 選【桜に会いに行こう】	119	1,594
13	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操（座位）	85	356
14	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操（立位）	1,227	4,466
15	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操（立位&座位）	266	859
16	スマイルエイジング劇場「第1回 スマイルエイジングってなあに？」	98	745
17	スマイルエイジング劇場「第2回 令和2年度熱中症予防」	7	431
18	スマイルエイジング劇場「第3回 美容や筋力アップへの近道」	8	414
19	山陽小野田市民がリフティングでレノファを応援！	217	3,109
20	スマイルエイジング劇場「第4回 自分が楽しめることを見つけよう～レノファ山口編～」	6	274
21	スマイルエイジング劇場「第5回 継続は力なり、10分多く歩きましょう」	3	151
22	スマイルエイジング劇場「第6回 めざせ！笑顔から見える白い歯」	4	133
23	スマイルエイジング劇場「第7回 みんなでチャレンジ！ 11月はスマイルエイジング強化月間！」	1	159
24	いきいきスマイルアップ体操！	271	1,973
25	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操 PR 動画	845	2,593
26	スマイルエイジング劇場「第8回 1年に1回はけんしんを受けよう」	4	122
27	山陽小野田市スマイルエイジング 「ウォーキング講座」 ～ウォーキングの達人になろう！～	53	329
28	スマイルエイジング劇場「第9回 ストップ！座りすぎ～デスクワークの方要注意～」	3	112
29	これで安心♪赤ちゃんのお世話～育児方法編～	69	353
30	これで安心♪赤ちゃんのお世話～沐浴編～	177	789
31	スマイル♪マタニティライフ！～食生活編～	16	132
32	龍王伝説「龍舞」（令和2年11月6日 小小フェスタ）	331	883
33	スマイルエイジング劇場「第10回 手軽に健康のバロメーターを知るには？」	9	117
34	すえけん DE スマイルエイジング～健康遊具の紹介～	18	138
35	健康遊具 DE スマイルエイジング～ボディサスペンダーの使い方～	14	134
36	健康遊具 DE スマイルエイジング～のびのびベンチの使い方～	27	124
37	健康遊具 DE スマイルエイジング～ツイストの使い方～	18	91
38	健康遊具 DE スマイルエイジング～アームストレッチの使い方～	28	121
39	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ステップ&ステップの使い方～	8	71

40	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ストレッチバーの使い方～	14	108
41	健康遊具 DE スマイルエイジング ～多目的トレーニングベンチの使い方～	13	174
42	J R 小野田線フォトコレクション	24	855
43	スマイルエイジング劇場「第 11 回 人と人とのつながりで生活満足度アップ！」	7	144
44	レノファ山口 VS 山陽小野田市民対決企画 第 1 弾 河村社長 VS 藤田市長 サッカー対決（対決は 3 : 18～）	20	349
45	目指せ 1 万人！市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	15	499
46	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	3	299
47	「やまぐち健康マイレージ」PR	9	103
48	山口県山陽小野田市ふるさと納税 PR 動画	118	374
49	スマイルエイジング強化月間 PR	0	125
50	熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景！山陽小野田」	164	698
51	創立 50 年記念' 21 日本のガラス展巡回展 前期 PV（山口ゆめ回廊博覧会）	14	125
52	江汐公園 DE スマイルエイジング 健康遊具の使い方	25	81
53	健康遊具 DE スマイルエイジング サイクリングベンチの使い方	10	47
54	健康遊具 DE スマイルエイジング ショルダートレーニングの使い方	11	45
55	健康遊具 DE スマイルエイジング 腹筋ベンチの使い方	17	63
56	健康遊具 DE スマイルエイジング ぶらさがりの使い方	46	127
57	健康遊具 DE スマイルエイジング ジャンプタッチの使い方	19	126
58	山口県山陽小野田市移住定住 PR 動画「SMILELIFE～あなたの笑顔、探しに来ませんか～」	231	540
59	山口県山陽小野田市 PR15 秒動画（令和 4 年 4 月 24 日：広島マツダスタジアム）	1,751	1,863
60	ゆめ DE スマイルエイジング 健康遊具の使い方	26	80
61	スマイルエイジング薬局ってなあに？	43	182
62	やまぐち健康マイレージに参加しよう	31	81
63	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	14	87
64	目指せ 2 万人！市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	62	175
65	「FORUM in 国際音楽の日 2022 (R4.10.16)」 地域の文化資源を生かした音楽活動・音楽普及～行政（山口県山陽小野田市）と全国生涯学習音楽指導員協議会山口支部との連携事例～	21	106

66	11月はスマイルエイジング強化月間	14	75
67	モートンベイ市・山陽小野田市 姉妹都市提携 30 周年オンライン 記念式典 Moreton Bay & Sanyo-Onoda Sister cities 30th Anniversary Ceremony	72	210
68	山陽小野田市×美祢市コラボ動画 第1弾!!	113	398
69	山陽小野田市×美祢市コラボ動画 第2弾!!	104	253
70	市民体操「SOS おきよう体操」をみんなでチャレンジ!!	826	826
71	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	154	154
72	やまぐち健康マイレージに参加しよう!!	221	221
73	第6回スマイルコースト・ウォーク～山陽小野田市の美しい海岸線と夕陽 を楽しむ約30km～【ダイジェスト動画】	211	211
74	「ゴスペルDE スマイルナイト VOL. 2」本公演フル動画	223	223

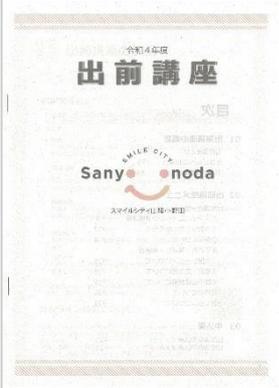
※再生回数は令和6年3月31日時点

## (2) 本市への愛着を深めるためのグッズの活用

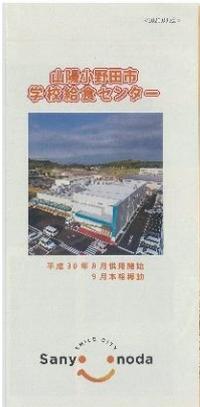
### ①ロゴマーク、イメージカラーの活用

シティセールス課及び各部署にて取り組んだ。

#### ・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）

取組	具体的な内容	担当課	
チラシ、パンフレット、ポスター、封筒等の印刷物にロゴマークを使用	職員採用試験の募集要項（300部）	人事課	
	ロゴマーク入り封筒	税務課	
	「予算の概要」の表紙	財政課	
	転入奨励金チラシ	シティセールス課	
	サポート寄附PRチラシ		
	シティセールスレポート(令和4年度分)		
	広報「さんようおのだ」の表紙		
	記者発表様式		
	移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」(4,000部)		
	スマイルプランナー専用封筒		
	市民便利帳の表紙（2,000部）	市民活動推進課	
	山陽小野田市人権講座のチラシ(300部)		
	ヒューマンフェスタさんようおのだのチラシ(1,100部)、来場者配布用封筒(300部)		
	男女共同参画情報誌(2,000部)		
	日本語教室チラシ(1,500部)		
	高校サッカーフェスティバルポスター(200部)	文化スポーツ推進課	
	市主催文化事業のチラシ(8,720部)、缶バッジ(35個)、資料(385部)、巻紙、パネル(4台)、横断幕(2枚)、ポスター(6枚)、受付表(90枚)		
	ロゴマーク入り封筒(200部)		市民課
	出前講座メニュー(350部)		生活安全課
	空き家バンク制度チラシ	生活安全課	
	空き家家財道具等処分費補助金チラシ		

	空き家バンク利活用改修補助金チラシ		
	老朽危険空家等除却促進事業補助金交付 制度パンフレット		
	消費者問題セミナー・空き家セミナーチ ラシ		
	介護保険パンフレット (2,400 部)	高齢福祉課	
	介護予防ガイドブック (500 部)		
	介護予防手帳 (269 部)		
	認知症普及啓発イベントのチラシ(1,155 部)		
	敬老お祝い事業案内用封筒 (12,000 部)		
	敬老お祝い事業市長祝辞 (12,000 部)		
	介護保険各種通知書送付用封筒 (1,000 通)		
	在宅医療・介護普及啓発事業チラシ (3,000 部)、ポスター (121 部)		
	第 9 期山陽小野田市高齢者福祉計画 (40 部)		
	小野田地区民生児童委員協議会総会資料 (100 部)		子育て支援課
	子ども・子育て協議会の資料 民生児童委員研修会の資料 「小野田高発 未来デザイン」発表会の 資料		
	国民健康保険被保険者証 (20,200 枚)		
	書類送付用封筒 4 種 (39,200 枚)	保険年金課	
	マイナ被保険者証利用促進ポケットティ ッシュ (1,000 部)		
	こくほシェイプアップジム受講生募集の チラシ (660 部)		
	小児救急座談会チラシ (100 枚)	健康増進課	
	ピンクリボン普及啓発チラシ (7,000 枚)		
	葉酸サプリメント配付チラシ (500 枚)		
	出前講座講話資料 (500 枚)		
	スマイルエイジングチャレンジプログラ		

	<p>ム (50 部)</p> <p>スマイルエイジング強化月間で実施した各種講座等の受講生募集チラシ (10,000 枚)</p> <p>がん検診啓発ポスター (100 部)</p> <p>健康で長生きのまちづくりフォーラム講演会資料 (200 部)</p> <p>ひきこもり相談窓口普及啓発カード、ポスター (各 1,300 部)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種券封筒 (65,000 部)</p>	
	<p>住まいる奨励金 PR のチラシ・ステッカー</p>	<p>商工労働課</p>
	<p>創業応援事業補助金チラシ (100 部)</p>	
	<p>さんようおのだミニ面接会チラシ</p>	
	<p>就農ガイド (新規就農者向けパンフレット) (300 部)</p>	<p>農林水産課</p>
	<p>デザインマンホール入り (ロゴマーク含む) 封筒</p>	<p>下水道課</p>
	<p>校長会、教頭会等の会議資料 (約 50 部)、書類送付用封筒 (約 3,000 部)</p>	<p>学校教育課</p>
	<p>学校給食センターパンフレット</p>	<p>学校教育課 (学校給食センター)</p>
	<p>県内産のりのパッケージ (年 2 回)</p>	
	<p>二十歳のつどいしおり (500 部)</p>	<p>社会教育課</p>
	<p>二十歳のつどい 配付物用袋 (500 部)</p>	
	<p>ふるさと文化遺産講演会用資料 (90 部)</p>	
	<p>企画展のチラシ (16,350 部)、ポスター (595 部)、のぼり (30 枚)、立て看板 (14 枚)、壁付けサイン (6 枚)</p>	<p>社会教育課 (歴史民俗資料館)</p>
	<p>病院広報紙 (毎月発行) の表紙 (8,400 部)</p>	<p>病院局総務課</p>
	<p>名刺 (150 部)</p>	
<p>訪問看護ステーション専用公用車用マグネット</p>		
<p>書類送付用封筒</p>		

	議会報告会関係書類（チラシ、資料等）	議会事務局
	市議会の概要	
	新有権者への投票啓発はがき（535通）	選挙管理委員会事務局
	若年層有権者へのアンケート	
	若年層有権者へのアンケートはがき（2,000通）	
記念品等のグッズにロゴマークを使用  	「市表彰式」記念品のペーパーウェイト	総務課
	ハロウィンイベント、マツダスタジアム、レノファ山口試合会場等でのロゴマーク入り缶バッジ無料配布（2,500個）	シティセールス課
	高校サッカーフェスティバル参加賞ナイロンバッグ（1,400個）	文化スポーツ推進課
	在宅医療・介護普及啓発事業ノベルティバッグ（144個）	高齢福祉課
	「優良勤労者表彰式」記念品（34個）	商工労働課
	事業でロゴマークを使用  	原動機付自転車（50cc以下）のオリジナルナンバープレート
各種証明書の改ざん防止用紙		市民課
子宮・乳がん検診クーポン券（1,000部）		健康増進課
商品券（スマイルチケット）発行事業の商品券（490,400部）、チラシ（1,000部）、封筒（29,132部）、ポスター（750部）、のぼり旗（750部）、ステッカー（4,000枚）、取扱店一覧（30,200部）、使用期限日周知ポスター（500部）		商工労働課
出光興産・西部石油・市との包括連携協定調印式において、ロゴマークバックボードを使用		
デザインマンホール	下水道課	

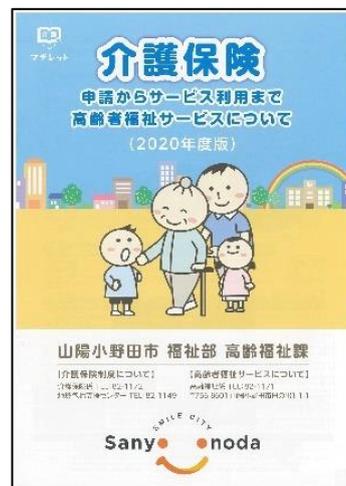
<p>Web 等でロゴマークを使用</p> 	市公式LINEのリッチメニュー	シティセールス課
	市公式Instagramのアイコン	
	移住定住情報ポータルサイト SMILE LIFE	
	ふるさと納税ポータルサイト	
<p>イメージカラーを使用</p> 	市公式LINEのリッチメニュー	シティセールス課
	スマイルプランナー専用封筒	シティセールス課
	広報紙「わくわくドキドキもとやま」(5,600部)	市民活動推進課 (本山地域交流センター)
	図書館ホームページ	社会教育課(中央図書館・厚狭図書館)



高校サッカーフェスティバル  
ポスター



新規就農ガイドパンフレット



介護保険パンフレット

・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）

取組内容	実施主体
宇部日報への掲載広告（第54江汐公園つつじまつり）	江汐公園振興会
第54江汐公園つつじまつりPRチラシ（1,400部）	
地区社会福祉協議会理事会、総会資料	高千帆地区社会福祉協議会
スマイルコースト・ウォークチラシ（2,000枚）、参加者用ゼッケン（200枚）	山陽小野田観光協会
ボールペン（2,000本）、観光協会ポケットティッシュラベル（500枚）	
おいでませ山口館「山陽小野田名産品フェア」横断幕（1枚）及びチラシ（1,000枚）	
宇部日報、山口新聞への掲載広告	
味付け海苔の包装デザイン（児童・生徒の給食用）	株式会社協食
会議資料（1,200部）、反射材付エコバック（1,000個）、反射材付タスキ（1,000個）、交通安全啓発看板	山陽小野田市交通安全対策協議会
SNSのプロフィール画面、本人主催のイベントチラシ	個人（スマイルプランナー）
職員用Tシャツ	小野田西之浜郵便局
高校サッカーフェスティバル参加賞	山陽小野田市スポーツ協会
レノ丸とのコラボバッチ	株式会社レノファ山口
JR小野田線活性化委員会公式SNS	JR小野田線活性化委員会



サッカーフェスティバルバッグ

おいでませ山口館「山陽小野田名産品フェア」横断幕及びチラシ

## ②グッズ等の作成及び活用

### ■PRロゴマーク缶バッジ

来庁者やイベントの参加者等に配布し、PRツールとして活用した。また、スマイルマークのほか、くぐり岩と花の海のヒマワリをデザインした缶バッジや、レノファ山  
口のマスコット「レノ丸」とコラボした缶バッジ、スマイルハロウィンさんようおの  
だの缶バッジ、観光協会のPRキャラクター「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」及び  
「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」の缶バッジなども作成したことで喜ばれている。

### ■PRロゴマークピンバッジ

シティセールス課の窓口で販売する（1個200円）とともに、スマイルプランナーの新規登録者に配布した。



### ■職員用ネクストラップ

PRロゴマーク及びイメージカラーである「オレンジ」を用いたネクストラップを職員及び議員が使用している。

### ■職員用名刺

職員一人ひとりがシティセールス推進員としての自覚を持ち、日頃の業務を通じてシティセールスに取り組むために作成した統一デザインの名刺を職員各自で作成した。

### ■のぼり旗

ロゴマーク及びイメージカラーをPRできるのぼり旗を本庁舎内7か所、出先機関8か所に常設している。

### ■記者会見用バックボード

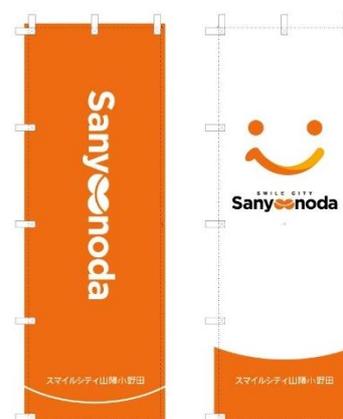
PRロゴマーク及びイメージカラーを用いたバックボードを、記者会見やイベント等で活用した。



・PRロゴマークに関連する備品の活用

備品の保有数及び活用件数（令和5年度）は以下のとおり。

備品の名称	保有数量	活用件数
ベスト	100 着	15 件
テーブルクロス	1 枚	1 件
のぼり旗	20 本 (2 種×10 本)	8 件
バックボード	1 台	12 件
缶バッジ製造機	2 台	3 件



### (3) 本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施

#### ①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2023）

今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行も踏まえ、飲食を伴う出展も含めて、昨年度よりも規模を拡大し、「スマイル・ハロウィンパーティー」を開催した。

また、10月の1か月間をオレンジ月間とし、オレンジやハロウィンを演出に活かしながら、本市の魅力をPRするイベントを実施し、市の認知度向上及び交流人口増加を図ることも目的に、周遊型イベント「デジタルスタンプラリーオレンジモンスターと遊ぼう！」の実施や「スマイルまちなかフェス」として10月に市内各所で開催されるイベントと協力し、相互PRを行った。

#### ■スタートイベント

「スマイルハロウィンさんようおのだ 2023」をPRするため、次の内容でスタートイベントを実施した。

(1) 日 時 令和5年9月29日（金）7時30分～8時30分

※山口東京理科大学は8時15分～9時00分

(2) 場 所 JR小野田駅前、JR厚狭駅在来線口前、山口東京理科大学

(3) 内 容 イベントPRチラシ、お菓子の配布

(4) 参加者 ハロウィンイベント実行委員会、小野田青年会議所、小野田商工会議所青年部、山陽商工会議所青年部、山口東京理科大学（竜王祭実行委員会）、シティセールス課、河口 温美（移住コンシェルジュ）



JR小野田駅前



JR厚狭駅前



山口東京理科大学

## ■スマイル・ハロウィンパーティー

ハロウィン、オレンジ及びスマイルをモチーフにした参加型の山陽小野田市PRイベントを開催した。

(1) 日 時 10月15日(日) 11時00分～19時30分

(2) 場 所 おのだサンパーク

(3) 内 容

ア 仮装パレード&参加者抽選会

パレードで館内を練り歩き、その後パレード参加者を対象に山陽小野田名産品やふるさと納税返礼品等が当たる抽選会を実施し、市のPRを行った。



◎パレード参加者(受付通過者217人)の属性

お住まい	市内	市外
R5人数	118	99
R4人数	117	57

## イ ステージイベント

若者が主役となるダンスや演奏、また市内出身アーティスト等のステージショーを実施した。また、初めての実施となる「さんようおのだウルトラクイズ」を実施し、市内の小学生に山陽小野田市の文化や歴史を楽しみながら学ぶ機会を創出した。



理科大ダンス部

## ウ 魅力発信ブース

大学生、高校生が主体となって企画・運営するブースや、ガラスやレノファなど市の魅力を発信するブースを出展した。またトリック・オア・トリートの他、市内で精力的に活動されているスマイルプランナーや新規就農者等による出展も実施した。



## ■周遊型イベント「デジタルスタンプラリーオレンジモンスターと遊ぼう！」

観光スポット、協賛事業所、「スマイルまちなかフェス」対象イベントを巡ってもらい、本市の魅力発信及び周遊促進を図った。

また、オレンジポイントを集めて、抽選で豪華賞品が当たるガチャを実施し、前年度を大幅に上回る結果となり、大盛況であった。

◎アプリダウンロード数：368人

◎ポイント入手場所：108箇所

- ・市内観光地 47箇所
- ・協賛事業所 26事業所
- ・「スマイルまちなかフェス」対象イベント 35イベント

◎延べポイント取得箇所数：4,373箇所



「オレンジモンスターと遊ぼう！」チラシ



ポイント入手場所・市内観光地（江汐公園）

## ■スマイルまちなかフェス

オレンジ月間を盛り上げるため、10月に市内各所で開催されるイベントと協力し、相互PRを実施した。

○スタジオ・スマイルによるスマイルまちなかフェスのPR

- ・ホームページ、SNSによる情報発信
- ・ラジオ放送による情報発信
- ・チラシによる情報発信
- ・「オレンジモンスターと遊ぼう！」でのポイント入手場所

◎イベント数：35イベント



「スマイルまちなかフェス」チラシ



ラジオ番組での情報発信

## ■市内の修景

市役所や主要駅等を10月の1か月間、ハロウィンやオレンジ、スマイル仕様に修景し、オレンジ月間のムードを盛り上げた。

◎横断幕設置：市役所、JR小野田駅、JR厚狭駅在来線口、おのだサンパーク

◎のぼり旗設置：市役所、おのだサンパーク

◎デジタルサイネージ（小野田駅・渡場）PR



JR小野田駅



JR厚狭駅在来線口



おのだサンパーク



デジタルサイネージ画像

## ②レノファ山口を契機とする取組

令和3年6月に締結した「山陽小野田市と株式会社レノファ山口とのスポーツによるまちづくりに関する包括連携協定」に基づき、スポーツ活動を通じて市民の交流及び連携を促進し、市民の誰もが心身ともに健やかに暮らし、活力と笑顔あふれるまちづくりの実現のために、レノファホームゲームでの市のPR活動や選手と園児との交流事業などに取り組んだ。なお、維新みらいふスタジアム（山口市）での市PRブース出展は、2回行った。

◎山陽小野田市ホームタウンデー（令和5年5月13日：徳島ヴォルティス戦）

山陽小野田市移住定住PR、ジェルキャンドル制作体験、レノファ応援メッセージ作成、市SNS登録キャンペーン

◎ホームゲームPR出展（令和5年9月23日：ザスパクサツ群馬戦）

ハロウィンイベントPR、現代ガラス展PR、スマイルエイジング強化月間PR、  
おのサンサッカーパークイベントPR



雨の中の開催となったホームタウンデー



サポーターでにぎわう市PRブース



ブースが熱い応援メッセージで溢れる

### ③パラサイクリングを契機とする取組

令和4年6月に本市と一般社団法人日本パラサイクリング連盟が締結した「パラサイクリングによるまちづくりに関する包括連携協定」に基づき、保育園児及び小学生との交流事業を実施した。令和5年度は、10月に福井万葉選手がねたろう保育園、高千帆小学校、1月に杉浦佳子選手が出合小学校で園児及び児童と交流を行った。選手からは「ポジティブな気持ちを持って夢にチャレンジし続けてほしい」というメッセージが送られました。



園児と触れ合う福井選手



児童に講演する杉浦選手

### ④ガラス文化の発信

#### ■第9回現代ガラス展 in 山陽小野田

(令和5年7月8日～8月26日：おのだサンパーク)

本市のガラス文化発信の主要イベントとして、3年に1度開催している。応募61作品の中から入賞作品8点、冠スポンサー賞12点、入選作品29点が選ばれた。来場者は、ガラスアートの世界に見入っていた。

【入場者：3,748人】



大賞 静寂のその先に



ガラス文化の発信拠点 きららガラス未来館

## ■「現代ガラス展 in 山陽小野田」特別作品展：萩展

(令和5年9月16日～12月3日：山口県立萩美術館・浦上記念館)

前期と後期に分けて、故・竹内傳治1作品、歴代受賞9作品、第9回受賞18作品及び特別出品2作品を展示した。

美術館ミュージアムショップでは、CLASS GLASSの小物販売等も行った。

【入場者：13,141人】



山口県立萩美術館・浦上記念館



来館者に市長が作品を紹介

## ■「現代ガラス展 in 山陽小野田」特別作品展：東京展

(令和6年3月6日～10日：上野の森美術館ギャラリー)

国内外の多様な文化・芸術作品が集う東京都で今回も特別作品展を開催。会場には受賞8作品、冠スポンサー賞12作品及び特別出品2作品を展示し、本市のガラス文化を東京で発信した。会場では、CLASS GLASSの展示も行った。

【入場者：2,527人】



東京都 上野の森美術館ギャラリー



CLASS GLASS の展示

#### (4) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

#### (5) その他の取組

##### ①市役所による取組

各部署において取り組んだ。近年の激甚化する水害等の即時情報取得のため、出前講座等で令和4年12月に開設した市公式LINEへの登録の呼びかけの実施。移住希望者から問い合わせの多い空き家バンク制度は、成約によって移住定住につながることから空き家バンク登録物件を対象とした改修補助金及び家財道具等処分費補助金制度を実施している。

取組内容	担当課
防災関連の出前講座等において、防災メールの周知とあわせて市公式LINEの登録を周知	総務課
三重県伊勢市議会視察研修において本市のシティセールスの取組を説明（令和5年11月9日）、兵庫県姫路市議会視察研修において本市のシティセールスの取組を説明（令和6年1月24日）	シティセールス課
高校生（小野田高等学校）に向けた出前授業（令和5年10月31日）	
山陽小野田市空き家バンク制度	生活安全課
空き家利活用改修補助金制度	
山陽小野田市空き家家財道具等処分費補助金制度	
商品券（スマイルチケット）発行事業の商品券やステッカーに、山陽小野田観光協会PRキャラクター「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」及び「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」を使用	商工労働課
JR小野田線において、吉本興業所属山口県住みます芸人・どさけんさんとタイアップしたスペシャルヘッドマークメモ帳（500部）を製作	

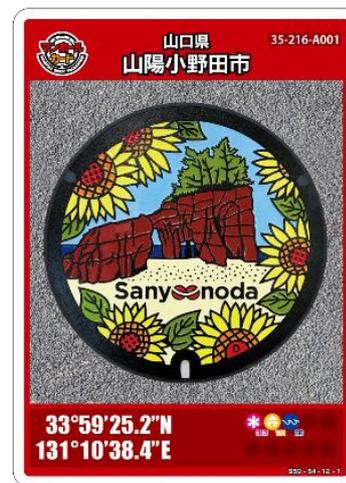
窓口でマンホールカードを渡す際に、山陽小野田観光協会公式Instagramを紹介し、フォローしてくださった方を対象にデザインマンホールの缶バッジをプレゼント。	下水道課
山口東京理科大学の教員に専門分野に関するものを分かり易く解説してもらった「サイエンス・カフェ」を、高校生以上を対象として2か月に1回開催。	社会教育課 (中央図書館・厚狭図書館)
ピアノコンサートやオープンマイクなど、市外の方も参加できる取り組みを実施し、本市の魅力を発信。	
災害備蓄用ペットボトル「森響水」のラベルにパラサイクリングのロゴを掲載 (5,000本)	水道局総務課
市民病院1階ラウンジスペースにスマイルシティのぼり旗2枚を常設	病院局総務課
就職説明会にて市PRポスター3枚をブース内に掲示	
就職説明会にて希望者にPR缶バッジを配布	



ガラスアートブランド  
「CLASS GLASS」ロゴ



災害備蓄用ペットボトル  
「森響水」



デザインマンホールカード

## ②報道機関への情報提供

より広く情報発信する手段として記者発表を実施。令和5年度中の実施回数は395回（前年度比247回減）。減少理由は新型コロナウイルス関係の発表が減少したことによる。上位10部署は以下のとおり。

部署名	実施回数
社会教育課（図書館・歴史民俗資料館を含む）	74回
文化スポーツ推進課	41回
総務課	29回
市民活動推進課	28回
健康増進課	27回
議会事務局	15回
生活安全課	13回
高齢福祉課	12回
環境課	11回
竜王中学校	11回

## 2 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市外の人）

### (1) 本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信

#### ①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信（再掲）

#### ②動画を活用した情報発信（再掲）

#### ③デジタル媒体でのPR

月間1,800万人の働く女性、子育て世帯層が利用する国内最大級の買い物情報サービスアプリ「トクバイ」でのプロモーション広告の実施。市の情報や魅力を掲載するとともに、ふるさと納税返礼品プレゼントキャンペーンを実施し、100万回の広告を表示。

#### ④山口宇部空港を活用したPR

1階到着ロビーのPRコーナーに、ポスター、シティセールスガイドブック「SO smile」、移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」を設置したほか、観光プロモーション動画を配信した。

#### ⑤JR新山口駅を活用したPR

JR新山口駅構内（在来線側自由通路及び新幹線柵外コンコース）にあるデジタルサイネージに、本市の観光素材掲出したほか、観光プロモーション動画を配信した。

#### ⑥ガイドブックの配布

本市の魅力や住みよさを市内外にPRするためのガイドブック「SO smile」の内容を更新し増刷。市役所等公共施設や山口東京理科大学への設置、県の移住相談員が常駐するやまぐち暮らし支援センター（東京都、大阪府、山口市）等に備え付けたほか、大都市圏で開催された移住フェアなどで配布した。

#### ⑦ガラス文化の発信（再掲）



ふるさと納税返礼品が当たる市のPR広告



山陽小野田市ガイドブック

## (2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施

### ①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2023）（再掲）

### ②観光事業

#### ■産業観光バスツアーの開催

「窯のまち」などの産業の歴史や文化を学んだり、普段見ることができない企業の工場見学など、本市の魅力を知ってもらうだけではなく、市内の飲食店やお土産品店を訪れ、市の魅力をPRした。

テーマ及びコース名	催行日	参加者数
「ものづくり」の現場見学 バラエティに富んだ「日本の工場」	10/2（月）	13名
渡邊祐策翁・本間俊平翁・笠井順八翁のDNA 近代化産業遺産を巡るツアー	11/1（水）	15名
窯のまち小野田 知られざる「窯のまち小野田」	11/8（木）	8名
エネルギー・山陽小野田 開作のまちからエネルギー施設への拠点へ	11/29（木）	15名
公営競技とともに歩むまち 選手たちの戦場 山陽オートバックヤードを探る	12/2（土）	16名
山陽小野田・宇部でアートな1日を満喫 煌びやかなガラス体感ツアー	12/14（木）	6名





〈産業観光バスツアー 市内の立ち寄り場所(抜粋)〉

## ■山陽小野田観光協会フェイスブック、インスタグラムを活用した情報発信 活用した情報発信

四季折々のお花の開花情報、花火大会や物産フェアなどのイベント情報のほか、市内飲食店の紹介などを発信し、本市の魅力をPRした。

◎フォロワー数（令和6年3月31日時点）

- ・フェイスブック 1, 208人（前年度比54人増）
- ・インスタグラム 3, 231人（前年度比737人増）

## ■「FMスマイルウェーブ」によるSNSを活用した情報発信

市内の観光地や飲食店のほか、市内で開催するイベントなどを紹介し、本市の魅力をPRした。

◎投稿回数 15回

## ■第6回スマイルコースト・ウォークの開催

本市の特徴である長い海岸線や「日本の夕陽百選」に認定されている焼野海岸の夕陽を体感しながら、約30kmを歩くウォーキングイベントを開催した。また、通過地点では、名産品等による食のおもてなしにより市の魅力をPRした。

◎実施日 令和5年11月26日（土）

◎参加者数 175名（完歩者数172名）

◎食のおもてなし ①みちしお：貝汁、②花の海：シュークリーム、③浜のてんぷら屋：チーズボーイ、④厚陽地域交流センター：おにぎり弁当、⑤縄地ヶ鼻公園：豚汁、⑥東沖緑地公園：ヒノデジェラート、⑦きらら交流館：パエリア・コンソメスープ



ウォーキングの様子



食のおもてなし（シュークリーム）

## ■第15回やまぐち名産品フェアの開催

山陽小野田市を中心とした県内事業者の名産品や工芸品等の販売など、屋内外で約30店舗が出店した。お買い上げいただいたお客様には、豪華景品が当たるガラポン抽選会への参加を特典とした。また、おのだサンパークからは、1,000円ごとに100円分の「フードウェイお買い物券」をプレゼントした。

◎実施日 令和6年1月6日（土）～8日（月・祝）

◎実施場所 おのだサンパーク

- ◎ 参加事業者 永山酒造(名)、中村うに商店、(有)みつや・トロアメゾン、(株)花の海、餃子の福原、縁起焼小野田店竹まる、自然派木工房 木洩木、加納商店、(株)宇都宮帆布工房、ジェラテリアパールSAKURA、Gardener's Pottery【新】、もりなが松陰堂【新】、Shi-Na【新】、就農者【新】、atelier soh【新】 計15事業者



会場の様子

## ■おいでませ山口館「山陽小野田名産品フェア」での出店【新規】

東京都のおいでませ山口館において、「山陽小野田名産品フェア」を実施し、名産品販売及び観光パンフレットの配布による観光情報の発信を行った。また、同時期に上野の森美術館で開催された「第9回現代ガラス展」との相互PRを図った。

さらに、アルポルトカフェ日本橋店において、地元産品を活用したコラボディナーを企画し、首都圏での地場産品のPR及び販路拡大を図った。

### 【おいでませ山口館「山陽小野田名産品フェア」】

- ◎ 実施日

【集中催事期間】令和 6年 3月 7日(木)～10日(日)(計4日間)

【フェア開催期間】令和 6年 3月 7日(木)～29日(金)(計23日間)

- ◎ 実施場所 おいでませ山口館

(東京都中央区日本橋2-3-4 日本プラザビル1F)

- ◎ 出店事業者：永山酒造(名)、中村うに商店、(株)花の海、(有)みつや・トロアメゾン、ほりうち(株)、餃子の福原、(株)みちしお、山海食品工業(株)、若新(株)、パティスリーグランシャリオ、ごろうのはたけ、ジェラテリアパール SAKURA、(有)三浦製麺、西海食品(株)、もりなが松陰堂 計15事業者



会場の様子



【アルポートカフェ日本橋「山口食材のコラボディナー」】

- ◎ 実施日 令和 6年 3月 8日 (金) 18時から21時まで
- ◎ 実施場所 アルポートカフェ日本橋店  
(東京都中央区日本橋2-4-4 日本橋高島屋S.C.)
- ◎ 参加者数 28名
- ◎ 地場産品使用食材数 22商品



地場産食材



末松シェフ調理風景



本州鹿の低温ロースト  
(西日本ジビエファーム食材提供)



### ■スマイルゆめ散歩「スペシャリストと行く竜王山ネイチャーツアー」

竜王山を歩き、山野草や薬草などについて学びながら自然と触れ合うツアーを実施した。気候にも恵まれ、多数のアサギマダラを確認できた。

- ◎ 実施日 令和5年10月 7日
- ◎ 参加者 7名



### ■ほっこり写真&山陽小野田市の夕陽 PHOTコンテスト

山陽小野田観光協会Instagramフォトコンテストを実施し、本市の認知度を高めるとともに、観光の魅力を多くの方に知ってもらうことで観光誘客の促進を図った。また、新規のフォロワーを獲得し、今後のインスタを活用した観光情報の発信をより効果的なものとする事ができた。

- ◎ テーマ ①思わずほっこり部門 ②San (yoonoda) Set 部門
- ◎ 実施期間 令和6年 2月 1日(木)～令和6年 2月29日(木)
- ◎ 投稿者数：203人
- ◎ 延べ投稿写真数：791枚
- ◎ フォロワー増加数 377人



受賞作品（一部抜粋）



### ③わがまち魅力発信隊

令和5年4月22日、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム（広島市）で行われたプロ野球「広島東洋カープ対横浜DeNAベイスターズ戦」にて、3回目となる「わがまち魅力発信隊」による本市のPRを行い、ふるさと納税返礼品等、市の魅力を来場者にPRした。大型ビジョンでは、15秒間の市の移住定住・CLASSGLASS PR動画を放映。ライト側のどうぶつ広場では、市の特設ブースを設置し、観光PRグッズを配布したほか、市内飲食店による名産品等を販売。ガラポン抽選会、きららガラス未来館の万華鏡製作体験等も行われ、多くの人々が訪れていた。



市PRブース



大型ビジョンでPR動画放映

### (3) 移住検討者に役立つ、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用

移住検討者等に向けた移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」を令和4年3月に開設。仕事や住まいの情報、本市への移住者インタビューページなどを掲載し、移住検討者に役立つ情報の発信に努めた。令和5年度は、移住者インタビューを3組追加して公開（計10組）。また、移住検討者に配布する移住定住情報リーフレットを山口宇部空港、やまぐち暮らし総合支援センター、やまぐち暮らし東京支援センター、やまぐち暮らし大阪支援センター等に設置するとともに、大都市圏で開催された移住フェア等で配布し、移住検討者へ本市の魅力を発信した。



移住定住情報リーフレット



山陽小野田市移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」

#### (4) 移住者への優遇策の実施

##### ① 転入奨励金の交付

「山陽小野田市転入促進条例」は、令和5年1月1日を以て廃止。条件によっては制度廃止後も新規交付対象となる場合があるため、転入して住宅を取得した交付対象者に対して、取得した住宅の家屋部分の固定資産税相当額を転入奨励金として5年間交付する。

〈令和5年度申請数 実績349件〉

	新築住宅	中古住宅	合計
新規申請（1年目）	55件	26件	81件
継続申請（2～5年目）	205件	63件	268件
合計	260件	89件	349件

##### ② UJIターン推進・支援

本市への転入者を増やすため、「山口県央連携都市圏域」や「ぶちええ山口県民会議」と合同で開催する移住交流フェアに出展し、移住検討者に関心を持ってもらえるよう働きかけていく。移住定住リーフレットを活用し、移住フェアへの出展を増やして、本市への移住相談件数を増やすとともに、移住定住を促進する。

〈令和5年度移住相談件数 実績823件〉

〈令和5年度移住フェア出展回数8回〉

イベント名	開催日	参加者数
やまぐちYY！ターンセミナー「やまぐちで働こう！～農・林・漁業の話～」 (会場：TKPガーデンシティ博多新幹線口)	令和5年7月8日	16人
やまぐちと津和野のんびり移住Life (会場：東京交通会館)	令和5年7月23日	17人
やまぐちYY！ターンセミナー 「オンライン移住体験ツアー」	令和5年11月19日	46人
山陽小野田市ファンミーティング「瀬戸内暮らしを語る」 (会場：東京交通会館)	令和6年3月8日	23人
山口県央連携都市圏域 企業訪問バスツアー2024 【市内訪問先：新虎興産株式会社】	令和6年3月13日	9人

### ③移住就業・創業支援

国において、東京一極集中の是正を図り、U J I ターンを促進するとともに、人手不足に直面する地域の企業の人材確保を図るため、移住支援を実施しており、本市においても県と連携しながら当事業を実施することにより東京圏からの移住及び就業・創業を支援する。令和5年度は3件の申請があった。

### ④スマイルシティ・ライフ体験事業

本市の定住促進の取組である「スマイルシティ・ライフ体験事業」は、移住検討者に対し、丁寧に御相談に応じるとともに、短期の滞在を通して、本市のまちの雰囲気や生活環境等を体験できる機会を提供することにより、本市への移住促進を図り、移住者の誘致を目的とした事業である。民間のノウハウを活用するため、これらのノウハウを持つ専門業者へ委託し、移住検討者からの問い合わせ・相談対応、移住定住SNS等の情報発信強化、お試し暮らし体験の企画、戦略立案等を実施する。また、移住定住コンシェルジュ（移住支援員）を配置することによって、市職員と一体となって業務を進める。



移住定住コンシェルジュ

### ◎移住定住コンシェルジュ（移住支援員）

河口 温美（かわぐち あつみ）：山陽小野田市出身

#### 【移住支援員による業務内容】

- ・市移住定住Instagramを活用した情報発信
- ・本市に興味のある方との関係構築、データベース作成等
- ・移住検討者からの問い合わせ・相談対応、相談者との継続的な関係構築
- ・お試し暮らし利用者のフォロー（面談、現地案内）、アフターフォロー

### ◎フォロワー数（令和6年3月13日時点）

- ・移住定住Instagram 1,308人

### ◎お試し滞在利用補助金（令和4年12月開始）

- ・本市のまちの雰囲気や生活環境を体験できる「お試し暮らし」の提供を実施
- ・移住検討を目的とした市内の宿泊施設の滞在費を補助する
- ・1組につき4泊以内 かつ 1組4人以内の利用を想定
- ・1人当たり1泊7,000円を上限とする

〈令和5年度実績 利用者20組26人〉

## ◎移住フェア相談対応

市が参加する移住フェアに移住定住コンシェルジュ（移住支援員）を参加させ、ブース誘客、移住相談対応を行う。

イベント名	開催日	相談件数
九州・山口・沖縄合同移住フェア 暮らシゴト 2023（東京交通会館）	令和5年5月28日	18組20人
おいでや！いなか暮らしフェア 2023 （大阪OMMビル）	令和5年7月22日	5組5人
ふるさと回帰フェア 2023 （東京国際フォーラム）	令和5年7月23日	18組24人
九州・山口合同移住相談会 （大阪OMMビル）	令和5年12月9日	9組11人
JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2024（東京ビックサイト）	令和6年1月13日 ～14日	106組126人



JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2024



オンラインでのセミナーも初開催

## (5) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

## (6) サポート寄附金返礼品数の増加

### ～サポート寄附金制度の運用～

本市では、自主財源確保のため、サポート寄附金（ふるさと納税）を募っている。平成28年度から更なる自主財源の確保及び地域経済の活性化等を目的として、寄附者に対して返礼品を送付するとともに、納付方法の簡素化（クレジット払い）を行い、寄附者の寄附意欲増進や利便性拡大に努めている。令和5年度は、前年度に引き続き、受発注業務を専門事業者に委託するとともに、複数のポータルサイトに掲載し、更なる

寄附金額の増額を目指した。返礼品画像の更新、ふるさと納税ポータルサイトへの商品広告など返礼品のPR強化や新商品の開発を行った。

〈令和5年度サポート寄附金実績：7,723件、119,916,500円〉

〈令和5年度返礼品実績：69事業者、383品目〉

### (7) 協創によるまちづくり提案事業

#### ～ガバメントクラウドファンディング～

協創の考え方を共有した市民活動団体等から、地域課題解決に資する公益的な事業の実施提案を受け、採択した2事業に対し、市がふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの機会を提供し、集まった寄附金を補助金として交付した。

〈令和5年度採択事業：2事業、補助額5,000,000円〉

## 3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市内外の企業）

### (1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施

### (2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援

### (3) 創業、起業の支援

#### ■新産業の創出

出光興産とその完全子会社の西部石油と山陽小野田市の3者で包括連携協定を締結。令和6年3月の西部石油山口製油所での石油精製停止後に産学官連携により持続可能な脱炭素・循環型拠点に事業転換を行う。



包括連携協定調印式（出光興産・西部石油）

#### ■創業応援金の交付

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づく特定創業支援事業を受けた事業者に対し、支援のための助成金を交付する。

〈令和5年度実績：16件〉

#### ■創業支援（個別相談会、支援セミナー等の実施）

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づき、創業を希望する方への個別相談、会計処理相談などの各種相談会、創業セミナー等を実施。また、創業された方に対しても、フォロー体制を整え、事業経営をブラッシュアップする。商工会議所への委託事業と

し、実施事業は市の創業支援等事業計画に基づく「特定創業支援事業」と位置付ける。

〈令和5年度実績：個別相談会 週2～3回開催、支援セミナー4回〉

### ■起業家支援資金の融資

市内で創業するための運転資金・設備資金が必要な場合に1,000万円を限度として融資する。

〈令和5年度実績：4件〉

## 【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】

### 1 スマイルプランナー制度に関する取組状況

#### ■登録者数（令和6年3月31日現在）

◎個人 268（+27） ◎団体 63（+2）

#### ■令和5年度活動報告書・アンケートのとりまとめ

令和5年度分の活動報告書・アンケートをとりまとめ、市HPに掲載

#### ■登録者の紹介

Facebook や市ホームページにて随時紹介

#### ■制度の周知

- ◎ラジオ番組でのPR
- ◎イベント会場でのPR、登録受付
- ◎Facebook で掲載



スマイルプランナー公式 Facebook

#### ■スマイルプランナー同士の交流イベント

- ◎スマイルプランナー交流会イベント（R4. 10/23）  
【参加者】40名
- ◎スマイルプランナー交流会イベント（R5. 3/27）  
【参加者】22名
- ◎スマイルプランナー交流会イベント（R6. 3/19）  
【参加者】23名

## ■スペシャル・スマイルプランナーによる情報発信

第1号 西広ショータさん

◎山陽小野田市出身のシンガーソングライター

◎ライブ開催時に市のPR

◎SNSでの情報発信、ハッシュタグをつけての更新

◎山陽小野田市内の飲食店巡り



ハロウィンイベントを盛り上げる西広ショータさん

第2号 北永健人さん

◎山陽小野田市在住の小学生

◎生まれつき心臓に複数の難病を患い、3歳までに大きな手術を3回経験

◎令和4年12月5日にスペシャル・スマイルプランナーに登録

◎ご当地キャラクター折り紙の日本全国巡回展示を令和4年12月10日から令和6年3月30日にかけて中国・四国、九州・沖縄、近畿地方で実施

◎夏休み期間に中央図書館で折り紙個展を開催

◎山陽小野田市民病院へ折り紙寄贈



スペシャル・スマイルプランナー第2号の北永健人さん



北永健人さんの作品

## 【推進体制の整備】

### 1 シティセールス推進本部の開催

シティセールス推進指針に基づく諸施策を、全庁を挙げて戦略的かつ効果的に推進するため、市長を本部長とするシティセールス推進本部を1回開催した。

#### ・シティセールス推進本部の開催

回数	開催年月日	主な議題
第1回	令和5年11月10日	①令和4年度の取組について(報告) (1) シティセールスレポート (2) その他

### 2 職員への普及啓発（研修会の開催）

シティセールスを効果的に推進するためには、市職員全員がシティセールスマンであるとの自覚を持ち、職務に取り組むことが大切である。

そこで、シティセールスの意識を高め、本市の取組を共有するとともに、職員の情報発信に能力を高めるため、研修会を開催した。

◎対象：全職員

◎内容：以下の3つのおり

- (1) 情報発信（LINE、記者発表、その他 SNS）について
- (2) ふるさと納税について
- (3) シティセールスレポートの協力、備品の貸し出し、ロゴマークの活用 ほか



グループワークで市の魅力発信方法を考える

研修会の名称	開催年月日	開催時間	参加者数
シティセールス研修会	令和6年 2月5日	10:00～10:45	17人
		14:00～14:45	17人

### Ⅲ 取組の成果・効果

#### 1 取組の評価指標

指標名	平成30年度	～	令和4年度	令和5年度	達成度 (前年度比)	
市公式アカウント（HP、SNS）閲覧数	999,159件	～	2,000,935件	1,713,244件	86%	
継続居住意向の割合	-		-	-	-	
他者推奨意向の割合	-		-	-	-	
観光客数	1,072,438人		924,324人	1,055,569人	114%	
移住相談件数	22件		78件	823件	1,055%	
サポート寄附金額	36,217,000円		124,964,000円	119,916,500円	96%	
企業誘致数	2件		～	3件	5件	167%
企業誘致による雇用の増加数	-		15人	54人	360%	
創業・起業件数	26件		25件	33件	132%	
スマイルプランナー登録数（個人）	60名		236名	268名	113%	
スマイルプランナー登録数（団体）	22団体		60団体	63団体	105%	

#### 2 成果・効果

平成30年度（2018年度）からスタートした本市のシティセールスの取組を更に発展させるため、引き続き、ロゴマークとイメージカラー「オレンジ」を積極的に活用した。ロゴマークは、名刺やネックストラップなど職員の利用やスマイルチケットなどの各事業、封筒などの印刷物といった市内での利用はもとより、市内のイベント告知チラシへの掲載などにより、県内での認知度は上がってきている。

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行した令和5年度は、イベントにも積極的に参加し、市内外に向けてPR促進を図った。広島市マツダスタジアムでわがまち魅力発信隊やレノファ山口のホームゲームでブース出展を行い名産品物販や本市の特徴的な事業をPRし、本市への関心を高めた。スマイル・ハロウィンパーティーも開催し、多くの来場者に対し本市をPRすることができた。

移住定住施策についても移住定住リーフレットを活用し、大都市圏で行われる移住フェアへ出展した。スマイルシティ・ライフ体験事業により配置した移住支援員も移住フェアに同行してもらい、住居、生活、仕事、子育て等の移住相談にワンストップできめ細かく対応を行った。その結果、移住相談件数で昨年度の指標を大きく上回り、令和5年度は、前年度比約10.6倍となる823件の相談を受け付けた。8回出展した移住フェアのうち4回で県内出展市町の中で最多の相談件数を受けた。特に1月に東京で開催さ

れた移住フェアで106件126人と全参加団体の中でも上位5団体に入る相談があった。令和5年度は、本市への認知度向上を図るため、第1弾と第2弾のポスターを用いたPRを継続しながら、デジタル媒体を活用したPRを実施した。多くのユーザーを持つデジタル媒体でPR広告を行うことにより、本市を認知してもらうとともに、魅力を発信することができた。これまでメインターゲットとはしてこなかった首都圏をメインターゲットとすることにより、新たな交流人口の創出や移住者獲得の可能性が高まった。

観光施策については、やまぐち名産品フェアを開催し、名産品認定事業者のうち、15社による販売を行い、3日間で約270万円の売上額となり、名産品のPR及び販路拡大に繋げることができた。これに加えて初の試みとして、東京都の「おいでませ山口館」においては、名産品認定事業者のうち、15社の商品を販売し、日本橋高島屋のアルポルトカフェ日本橋店においては、地元産品を活用したコラボディナーを企画して首都圏での名産品等のPRを実施し、販路拡大を図った。

ふるさと納税については、令和5年度の年度途中で制度改正があり、その影響から全体としては寄附件数、寄附金額ともに微減となった。制度改正前までは順調に寄附額が推移していたことから今後の検討課題となった。

情報発信媒体としての公式LINEは、イベント実施日や申請等の締め切り日に応じたタイミングで情報を発信することができた。令和6年3月31日時点で5,851人の登録がある。

### 3 課題及び対応策

移住定住の課題は、県外での本市の認知度がまだまだ低いことから、本市を認知している移住関心層を創出することである。そのためには、まず、本市に関心を持ってもらうことがスタートと考える。移住関心層からの認知度向上策として、オンラインセミナーの開催や移住フェアへの参加を継続していく。その中で受けた移住相談に対しては、移住支援員とともに丁寧に対応することで移住関心層との信頼関係を構築していく。

令和6年度以降も本市への認知度向上を図るため、デジタル媒体を活用したPRを実施していく。国においても東京一極集中を解消するため移住支援策がなされる中で、独身女性や子育て世帯の利用の多いデジタル媒体を利用したPRは最も効果的である。

ハロウィンイベントについては、市民が誇りや愛着をもてるイベント、市外から多くの方に来場してもらえるイベントへと成長させていくためにも、良いものは引き継ぎながら、新しい仕掛けも必要となる。若者によるまちの魅力発信力強化のために、主体的に実施する体制を築いていく必要がある。

観光については、名産品の認知度向上及び県内外における販路拡大に繋がるように更なる取組を打ち出していく必要がある。国内で拡大しているインバウンド需要については、市内に6場あるゴルフ場を活かし、「ゴルフのまち」をPRしていく。

情報発信媒体としては、若い世代の情報ツールであるインスタグラムでの情報発信に力を入れ、市の魅力を広く周知することで、情報発信を強化していく必要がある。また、公式LINEについては、より有益で幅広い情報の発信を目指すとともに、イベントなどを活用して新規LINE登録者を増やし、広報紙を補う媒体として活用していく。

ふるさと納税については、寄附額3億円の達成に向けて、引き続き、参加事業者との関係強化を図り、売れ筋返礼品や高額返礼品の開発、返礼品数の増加、現地型の寄附手段を取り入れる事やクラウドファンディングによる寄附の募集に取り組む。

また、今後、市外からまちづくりに参加していただける方、いわゆる関係人口層を増やしていく取組を強化する。市外から本市のファンになってもらい「地域のイベントに参加したい」、「困っていることがあればボランティアでサポートしたい」という想いを持つ人を増やしていくことにより地域活性化につなげる。移住・定住、スマイルプランナー制度、ハロウィンイベントなどのシティセールス事業と連動させながら、市内外の方が気軽にまちづくりに参加できるような仕組の構築に取り組む。

今後も、シティセールスについての職員研修を実施することで、職員一人ひとりにシティセールスの意識をもってもらい、個々の業務における広報活動の重要性を認識し、実践してもらおう。これにより、本市の認知度を更に向上させ、多くの共感を得られるようなプロモーション活動を積極的に行い、交流人口、関係人口、移住定住者の増加を図ることができるよう、引き続き全庁体制でシティセールスに取り組んでいく。

## IV 資料編

### 令和5年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果

令和6年7月 シティセールス課

#### ■登録者数（令和6年3月31日時点）

個人：268名（前年度から+27） R5.3.31 241名  
団体：63団体（前年度から+2） R5.3.31 61団体  
計：331名（前年度から+29） R5.3.31 302名

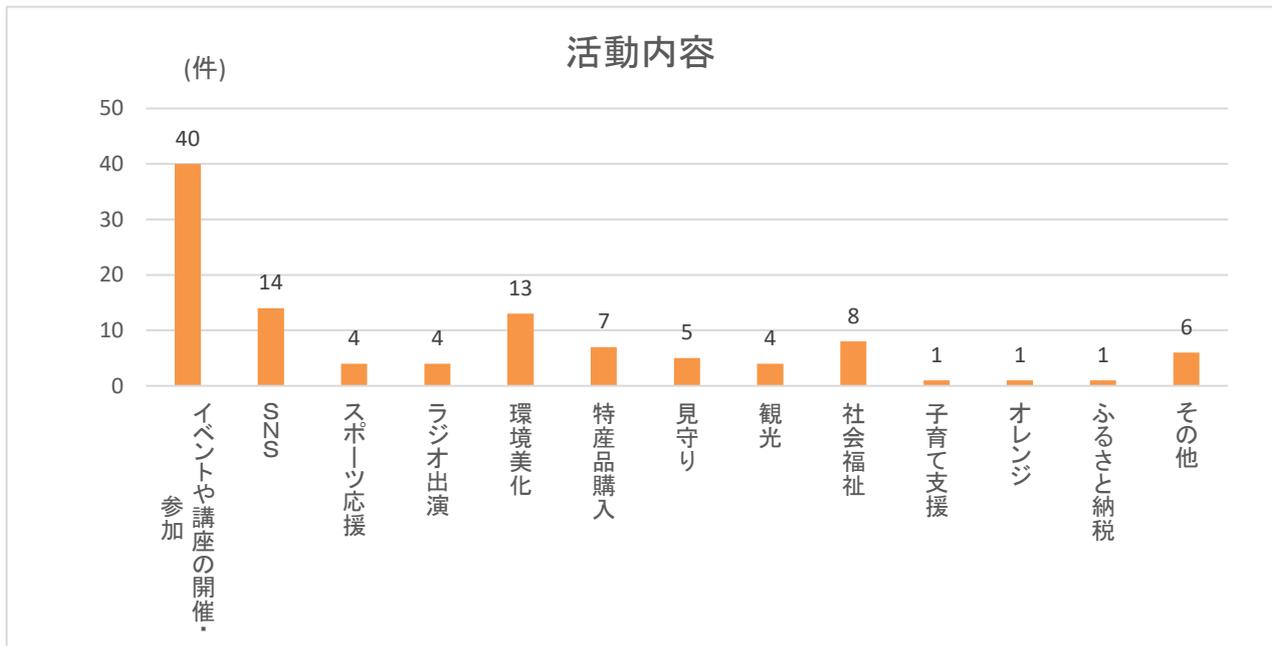
#### ■報告書提出数

個人：59名（提出率22.0%）  
団体：20団体（提出率31.7%）

#### ■アンケート提出数

個人・団体：63（提出率19.0%）

#### ■活動内容の集計結果（複数回答可）



#### 【その他の内容】（抜粋）

- ・ライブ開催（スマイルシティでうたおう）
- ・折り紙の日本全国巡回展示
- ・文化財愛護
- ・動物愛護活動
- ・落語会
- ・マルシェの開催
- ・交通安全啓発
- ・FMスマイルウェーブパーソナリティ
- ・マジックショー
- ・CD版の市の広報を作成

- ・食育に関する啓発活動
- ・立ち直り支援
- ・小野田吹奏楽団の演奏活動
- ・猫の保護活動
- ・地元管理の公園の緑化活動
- ・健康講座
- ・日本語学習のサポート

■気づき（抜粋）※ご意見の多かったものは太字で記しております。

【提案】

- ・地域活動を担う方々の高齢化や現役世代の人口減少が進む中で、今後は負担軽減につながる方策を検討、提案しつつ、**地域のつながりを維持していくことが必要ではないか。**
- ・ゴミ放棄をなくすよう毎月の市広報でなげかけてほしい。

【不足点】

- ・「山陽小野田市」の知名度が低い。PR不足を痛感した。
- ・イベントでの地元の人々の参加が少ない。
- ・スマイルプランナー制度自体が知られていない。

【感想など】

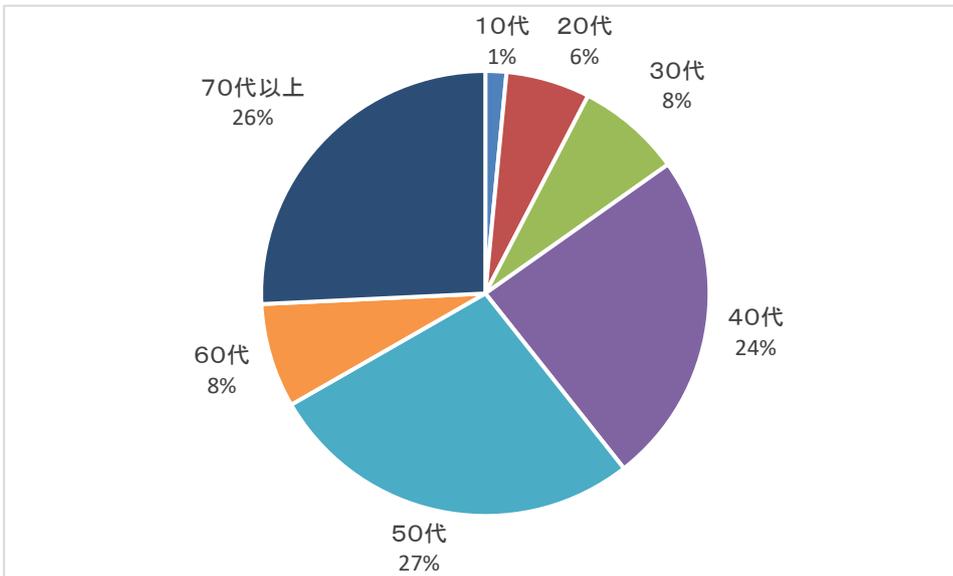
- ・(各団体が) **高齢化で活動が困難。**
- ・アンケートを書くことはプランナーの把握につながるが、それよりも個人個人の心と実行で楽しいふれあい・笑顔の輪が広がることが一番だと思う。
- ・こだわりのある素敵なお店がたくさんあることを知った。そういうお店の魅力を発信し、もっとたくさんの人に知ってもらいたい。
- ・友人に山陽小野田市の観光地を紹介すると喜んでくれた。
- ・希薄になりつつある地域の人との繋がりを濃く感じる事ができた。

■今後取り組みたいこと（抜粋）

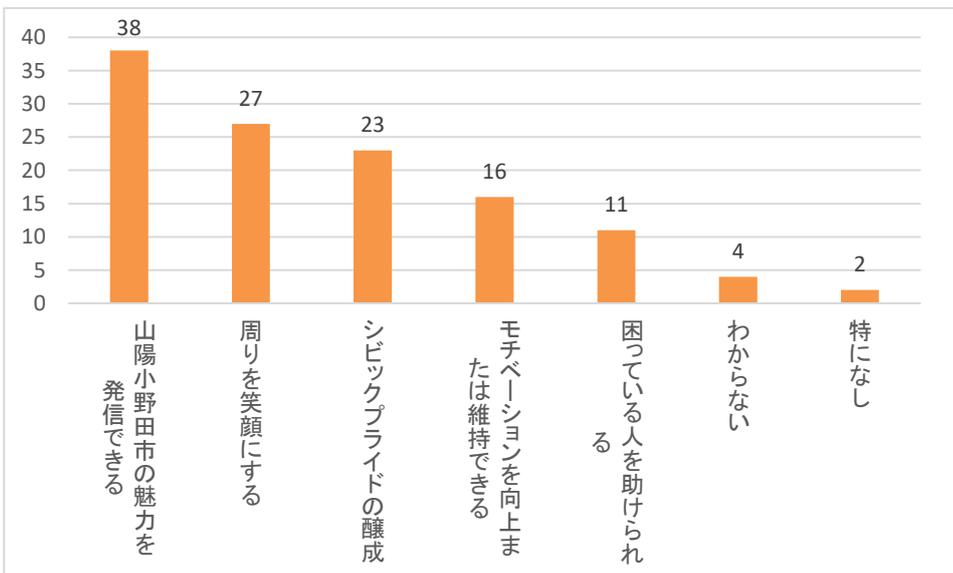
- ・イベントに参加し、交流する機会を増やしたい。
- ・レノファサポーターに山陽小野田市の魅力を伝える。
- ・適正飼養の啓発活動。
- ・スマイルプランナーの方々に主催、運営のイベントを行いたい。
- ・SNS等で魅力を発信したい。
- ・サッカーを楽しみながら笑顔があふれるチーム作りをしていく。
- ・山陽小野田市に暮らす外国人だけでなく、日本人にとっても、日本語学習支援や生活サポートを行いながら、両者を結び付けるような活動。
- ・市内の城跡を全国のファンに認知してもらえるようなクリーンアップや冊子などを作成して配布できるような環境づくり。
- ・毎月一回、Aスクエアで難病支援のカフェ（集い）を開催、また勉強会も併せて取り組んでいく。
- ・音声版の広報があることをもっと周知する必要がある。

## ■スマイルプランナーに関するアンケート集計結果

### Q 1. 年代を教えてください。

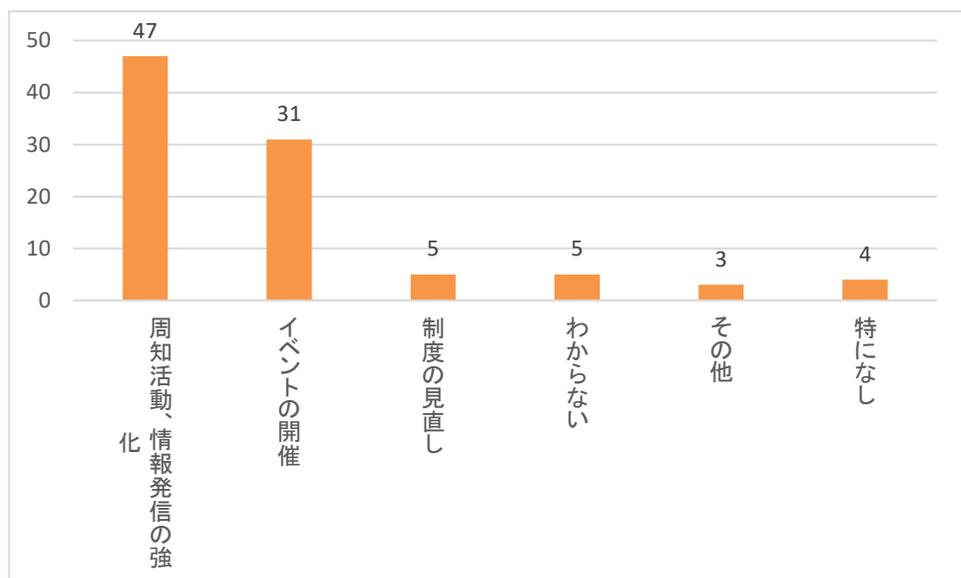


### Q 2. スマイルプランナー制度の良いところは何だと思いますか？（複数回答可）



※「シビックプライド」とは、地域をより良い場所にするために、自分自身関わっているという当事者意識や自負心を指します。

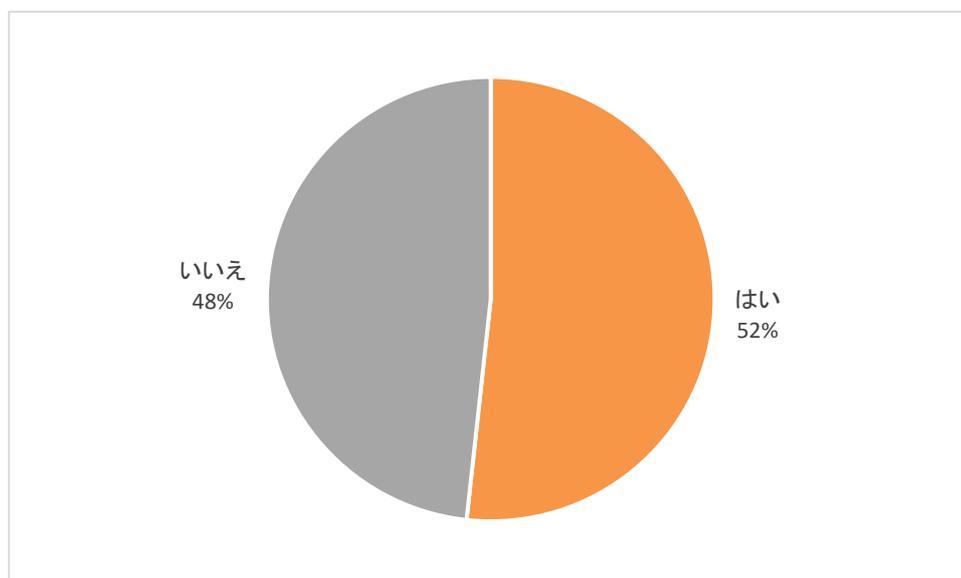
Q 3. スマイルプランナー制度を充実させるために必要なことは何だと思いますか？（複数回答可）



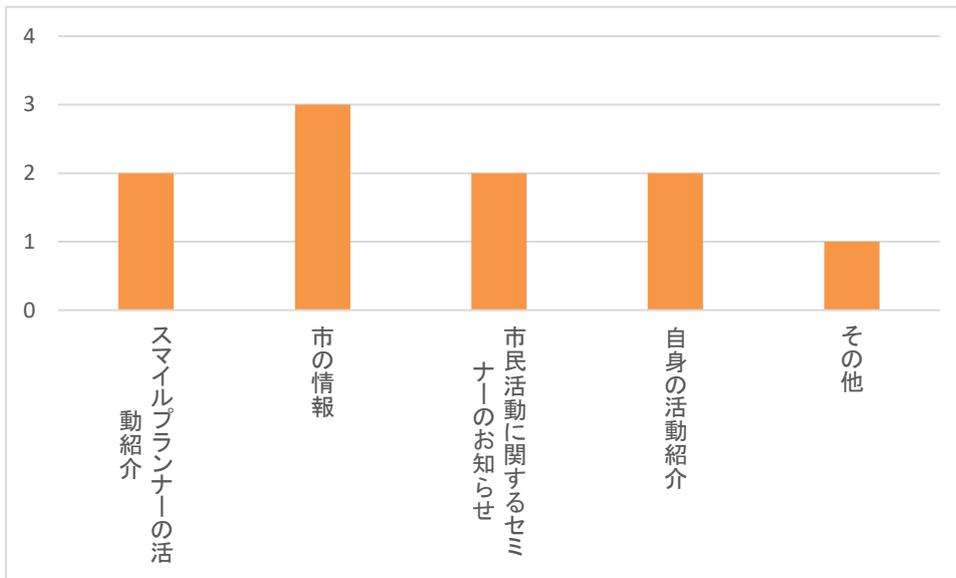
**【その他の意見】**

- ・スマイルプランナーとして市民に寄り添い自ら挨拶や笑顔で接すること。

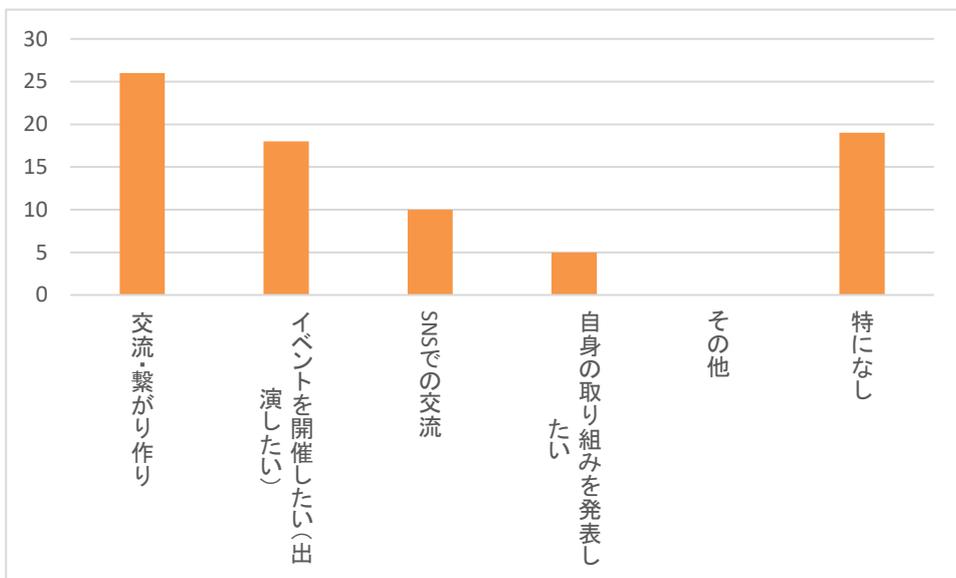
Q 4. スマイルプランナーFacebookに登録をしていますか？



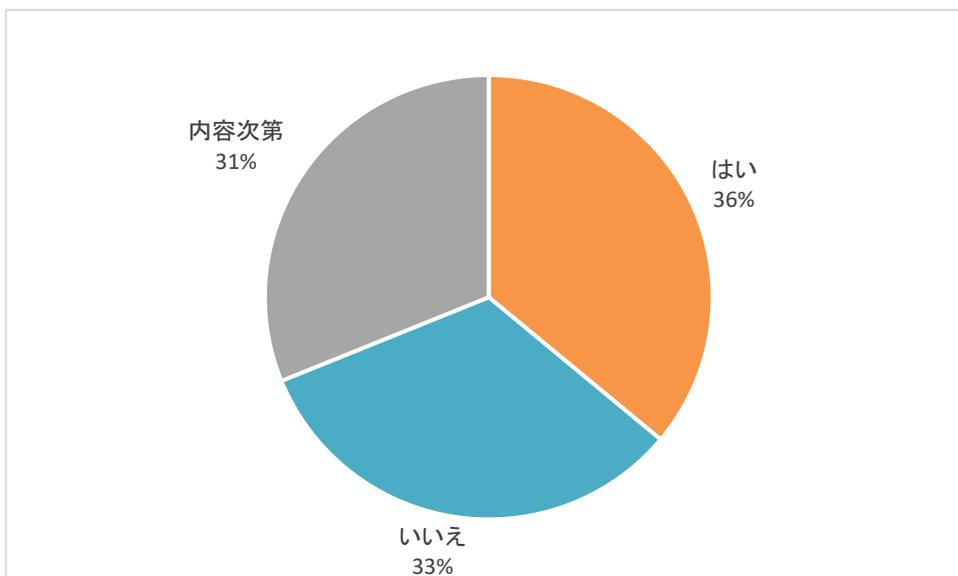
Q 5. スマイルプランナーFacebook でどのような情報を知りたいですか？（複数回答可）



Q 6. スマイルプランナー同士で取り組みたいことはありませんか？



Q 7. スマイルプランナー同士の交流会があったら参加したいですか？



Q 8. スマイルプランナーの交流会を希望する場所・日時・内容を教えてください

**【場所】**

- ・ 公共施設（A スクエア、市民館、図書館など）
- ・ 飲食店（ソル・ポニエンテなど）
- ・ 都内のアンテナショップ

**【曜日】**

- ・ 土日希望よりも平日希望のほうが若干多かった

**【時間帯】**

- ・ 夜の開催希望が非常に多かった

**【内容】（抜粋）**

- ・ 活動内容の紹介
- ・ グループワーク
- ・ 自己紹介
- ・ マジックショー
- ・ 清掃活動
- ・ ウォークラリー
- ・ コラボについての交流会
- ・ 障がい、特性のある子供を育てている親の交流会
- ・ 会員制での開催

Q 9. 山陽小野田市の魅力は何だと思えますか？（抜粋）

- ・ 山や海、公園など自然が豊かで美しい
- ・ 地域の人が穏やかで優しく、繋がりが密接
- ・ 住みよい
- ・ 無料の公園等子育て世代が気軽に出かけられる場所がある
- ・ 新しいことに積極的にチャレンジし、市民も意欲的であること
- ・ 若者育成に力を入れている
- ・ 市民一人ひとりに配布され市民全体に夢を持たせてそのうえで経済が回るアイデアも笑顔ある町への一つ
- ・ 交通の利便性が良い
- ・ Aスクエアがオープン
- ・ オレンジカラーに表されるように、お日さまのように明るく開かれたイメージ

Q 10. スマイルプランナーについてのご意見（抜粋）

**【提案】**

- ・ 交流会などのイベントを開催してほしい。
- ・ 山口県産農林水産物を PR する、ぶちうま 100 の活動のように、スマイルプランナーにこれを宣伝して欲しいと具体的に連絡してもらえると SNS などにも積極的に上げやすい。

**【不足点】**

- ・ アンケートを苦痛に感じられる方もいるため、毎年のアンケートは必要ないと思う。
- ・ ボランティア系の活動をシティセールス課と市民活動推進課が別々に実施している。
- ・ スマイルプランナーになってもらうために、もう少し啓発に努められると良いと思う。

**【その他】**

- ・ 他のプランナーがどのような活動を行っているのかもっと知りたい。
- ・ 登録者がもっと増えてほしい。
- ・ どんな方がスマイルプランナーなのか、公開できる範囲で知りたい。

**■今後の検討課題**

- ・ スマイルプランナーの運営について
- ・ 市民活動センターとの連携
- ・ スマイルプランナー交流会イベントの開催の検討
- ・ スマイルプランナー登録者増加に向けての取組
- ・ スマイルプランナー登録者の活動の周知

